

# 家を支える災害時の鉄道の復旧

滋賀大学教育学部附属小学校 六年 野嶋 晏和

**調べようと調べたわけ**  
私は毎日登下校で京阪電車石坂線を利用しています。

私が住んでいる滋賀県では先日、大阪北部地震の影響で強い地震にみまわれしました。

京阪電車も一時は運転を見合わせました。すぐに除行運転で再開し、多くの人の役に立ったことがよく耳に聞きました。

なので、どういふ対応をすればそんなすばい運転再開につながるのか興味があり、調べることになりました。

## 調べ方

京阪電車びわ湖浜大津駅で西田さんにインタビューをしました。  
インターネットで調べました。

## 西田さんに質問

**問一** 大阪北部地震では京阪電車は一時停止したものの、すぐに運転再開しました。どんな対応をされたのですか？

私の予想 予期せぬ災害にあわてて、パニックになってしまい、安全の確認に苦勞されたのではないかと。

**答え** まず、区間ごとに分担し、保線係員、電気係員が線路を歩き、異常が無いか点検作業をしました。次に実際に電車(回送)を走行させて安全確認をしました。そして、全線において列車の運転に異常が無いことを確認した後、運転を再開しました。京阪電車大津線は終端駅から終端駅までの間が短いことで、被害が少なく、また異常箇所がなかったため、結果的に

運転再開に要する時間が短くすみしました。

**問二** 京阪電車は強風や大雨でも運転を見合わせる必要が少なく、とても便利なのですが、何か工夫がされているのですか？

私の予想 天気予報などを参考に、スピードを調整したりしているのではないかと。

**答え** 風速25m/s以上、連続雨量20mm以上になると、運転を見合わせます。よく風が吹く所には風速計、よく増水する河川には監視カメラが設置され、常に異常時に備えています。

**問三** 電車停止時に体調不良者やけが人が出た場合、どんな対応をされるのでしょうか？

また、周りの人がとるべき行動はありますか？

私の予想 途中で線路に下り、たなかなどで病院又は救急車まで体調不良者やけが人を運ぶのではないかと。

## 安全確認のう

**答え** 安全確認のうえ、近くの駅まで最終徐行にて運転をします。途中で線路に下りるのは二次災害があるかもしれないので危険なんです。



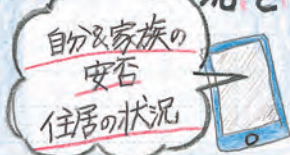
びわ湖浜大津駅にて

また、お客様は落ち着いて係員の指示に従って下さい。もし、医療関係者の方が居られましたら、ご協力を願います。

**問四** 「社員安全確認システム」について教えてください。

私の予想 昨年の取材でメールを使うことを知ったので、メールを社員同士で送り合うのではないかと。

**答え** 平成二十五年八月一日に災害時初動対応ガイドラインが制定され、平成二十六年四月一日より安全確認システム(エマーゼンシーモード)が導入されました。内容は自分とその家族の安全確認と住居の状況を送らねばなりません。返信が終るまで何度もメールが社員に送られるようになっていきます。



**西田さんの教訓&モットー**  
★教訓... 「ふり返り」をしてみんなが「よかった」と思っていたことを話し合います。  
★モットー... 同じ失敗は二度しないです。  
親切に答えて頂きありがとうございました。

## 新型ATSについて

★新型ATSの仕組み

① 運転速度 OK! ATS信号

② 速度V [Km/h] ATS信号

昨年旧型ATSを調べましたが、今年新型ATSを調べました。①は運転速度より停止速度パターンが大きい場合、②は運転速度と停止速度パターンが同じ場合です。この場合、①は速度チェックOK、②はATSは動作せず、③は速度超過でATSは動作となります。(news.mynavi.jpより)

## 編集後記

毎日京阪電車を利用して、突然の地震に皆があわてて怖い思いをした中で、すぐに復旧して下さり皆がありがたい気持ちになったと思います。

今回は昨年よりもっと深く調べたことで丁寧で細かい対応が考えられ、準備されていることが分かりました。

毎日の当たり前に思う鉄道の利用は、多くの人に支えられているんだと改めて感じる事ができました。